

向こう3か月の天候の見通し

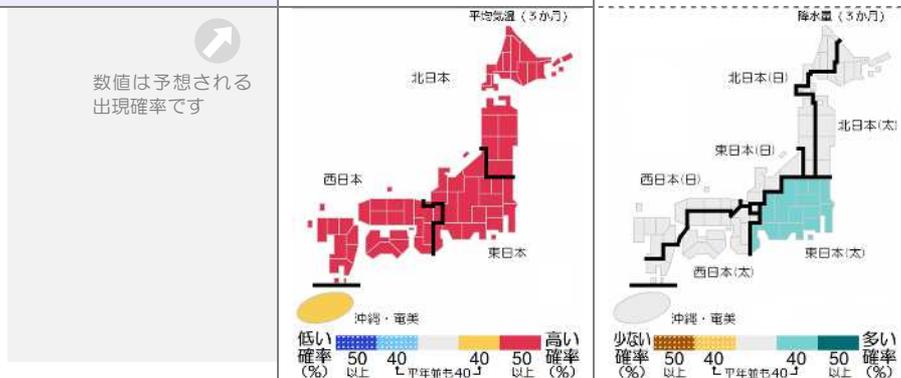
4月～6月

予報のポイント

- 向こう3か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、北・東・西日本では高く、沖縄・奄美では平年並か高いでしょう。
- 東日本太平洋側と西日本の6月の降水量は、湿った空気や前線の影響を受けやすいため、平年並か多いでしょう。
- 沖縄・奄美の降水量は、4月は湿った空気の影響を受けにくいいため平年並か少ないですが、6月は湿った空気や前線の影響を受けやすいため多いでしょう。

3か月の平均気温・降水量

		平均気温（3か月）	降水量（3か月）
北日本	日本海側	低 20 並 30 高 50% 高い見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低 20 並 30 高 50% 高い見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み
西日本	日本海側	低 20 並 30 高 50% 高い見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み
沖縄・奄美		低 20 並 40 高 40% 平年並か高い見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み



季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。

確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量

	平均気温 4月	平均気温 5月	平均気温 6月
北日本	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み
東日本	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み
西日本	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み
沖縄・奄美	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並 の見込み	低 30 並 30 高 40% ほぼ平年並 の見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み

<p>↑</p> <p>数値は予想される 出現確率です</p>	<p>平均気温 4月</p>	<p>平均気温 5月</p>	<p>平均気温 6月</p>
	<p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p> <p>平年並か40%以上</p>	<p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p> <p>平年並か40%以上</p>	<p>低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)</p> <p>平年並か40%以上</p>

	降水量 4月	降水量 5月	降水量 6月
北日本	日本海側 少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側 少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み
東日本	日本海側 少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側 少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み
西日本	日本海側 少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み
	太平洋側 少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い 見込み
沖縄・奄美	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない 見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 20 並 30 多 50% 多い 見込み

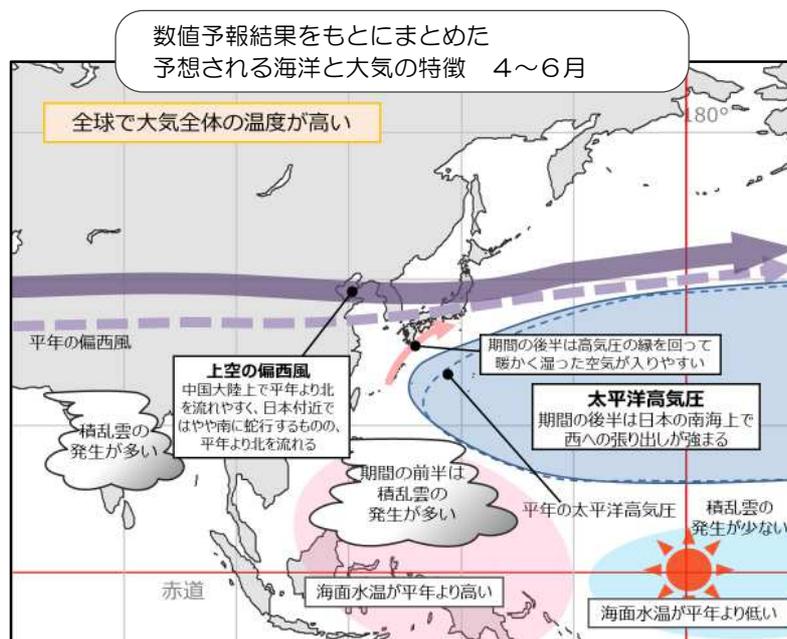
<p>↑</p> <p>数値は予想される 出現確率です</p>	<p>降水量 4月</p>	<p>降水量 5月</p>	<p>降水量 6月</p>
	<p>少ない確率 (%) 50 40 40 50 多い確率 (%)</p> <p>平年並か40%以上</p>	<p>少ない確率 (%) 50 40 40 50 多い確率 (%)</p> <p>平年並か40%以上</p>	<p>少ない確率 (%) 50 40 40 50 多い確率 (%)</p> <p>平年並か40%以上</p>

月別の天候

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わってでしょう。 ・北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 ・沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、湿った空気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・北日本と東日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わってでしょう。 ・東日本日本海側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 ・沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・北日本と東日本日本海側では、期間の前半は、天気は数日の周期で変わってでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 ・東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美では、湿った空気や前線の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

予想される海洋と大気の特徴

- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いくでしょう。
- 予報期間中は、太平洋の海面水温は西部熱帯域で高い一方、中部赤道域では低い見込みです。期間の前半はフィリピン付近の積乱雲の発生が多いでしょう。
- これらの影響により、上空の偏西風は、中国大陸上では平年より北を流れやすく、日本付近ではやや南に蛇行するものの、平年より北を流れるでしょう。
- 沖縄・奄美では、期間の前半は湿った空気の影響を受けにくいくでしょう。
- 太平洋高気圧は、期間の後半は日本の南海上で西への張り出しが強まるため、東・西日本と沖縄・奄美では暖かく湿った空気が入りやすくなる見込みです。



参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 4月	平均気温 5月	平均気温 6月
北日本	平年差：-0.2~+0.4℃	平年差：-0.2~+0.3℃	平年差：-0.5~+0.4℃	平年差：-0.6~+0.5℃
東日本	平年差：-0.2~+0.3℃	平年差：-0.4~+0.4℃	平年差：-0.2~+0.3℃	平年差：-0.3~+0.4℃
西日本	平年差：-0.3~+0.2℃	平年差：-0.5~+0.3℃	平年差：-0.3~+0.3℃	平年差：-0.1~+0.3℃
沖縄・奄美	平年差：-0.1~+0.1℃	平年差：-0.3~+0.2℃	平年差：-0.3~+0.3℃	平年差：-0.2~+0.3℃

		降水量 3か月	降水量 4月	降水量 5月	降水量 6月
北日本	日本海側	平年比：94~107%	平年比：89~114%	平年比：87~108%	平年比：88~114%
	太平洋側	平年比：88~112%	平年比：79~108%	平年比：80~116%	平年比：85~105%
東日本	日本海側	平年比：90~104%	平年比：90~116%	平年比：83~116%	平年比：72~117%
	太平洋側	平年比：89~108%	平年比：78~114%	平年比：86~105%	平年比：82~112%
西日本	日本海側	平年比：89~114%	平年比：88~111%	平年比：82~113%	平年比：85~121%
	太平洋側	平年比：91~112%	平年比：81~114%	平年比：85~108%	平年比：88~105%
沖縄・奄美		平年比：88~105%	平年比：82~107%	平年比：78~120%	平年比：85~116%

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	4月		5月		6月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	16.4日	9.0日	16.7日	8.5日	15.1日	6.5日
仙台	18.0日	8.0日	16.2日	9.0日	11.3日	10.7日
新潟	16.9日	11.1日	17.4日	10.1日	14.2日	10.1日
東京	17.2日	9.9日	15.2日	10.3日	10.9日	11.4日
名古屋	18.7日	9.2日	17.7日	10.2日	12.6日	11.7日
大阪	18.2日	9.3日	17.7日	10.0日	13.7日	11.2日
広島	18.3日	9.3日	18.4日	9.2日	14.3日	10.7日
高松	18.5日	9.0日	18.3日	8.8日	14.6日	10.3日
福岡	17.0日	9.8日	17.3日	9.3日	13.1日	11.2日
鹿児島	16.2日	10.4日	15.9日	10.0日	10.7日	14.6日
那覇	11.4日	10.5日	13.4日	11.5日	15.3日	10.6日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の40%以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
（20：40：40）	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
（40：30：30）（30：40：30）（30：30：40）	ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み

暖候期予報の見直しについて

新しい予測資料をふまえ暖候期の天候について検討しましたが、2月24日に発表した暖候期予報の内容に変更はありません。